

作成日：R7年10月21日

令和7年度第2回 高松圏域自立支援協議会 こども部会議事録

日付	令和7年10月16日(木)
時間	14:30~16:10
開催会場	香川こだま学園
参加機関等	障害者生活支援センターあい、地域生活支援センターこだま、児童発達支援センター香川こだま学園、児童発達支援センターKusu の木、高松市総合教育センター、高松市障がい福祉課、直島町住民福祉課、高松市障がい者基幹相談支援センター中核拠点 欠) 三木町福祉介護課 順不同 計8名

議題1： 児発・放デイ連絡会について

議事	日 時:11月7日(金) 10:00~12:00 場 所:サンメッセ香川 2階 中会議室 準 備:9時10分に会場集合し、設営 参加者:児発、放デイ職員42名、相談支援専門員2名 役割分担:GWのファシリテーターは、部会員+相談支援専門員 8Gに振り分ける ・詳細は別紙資料参照
その他の議論	○特別支援学校での保育所等訪問支援事業所との一件について ・特別支援学校と事業所間で協議をした結果、一旦終結となった ・サービス提供事業所と、相談支援事業所が同法人だったことも、トラブルのもとであったか。 ・他の学校でも一部トラブルは起こっているようである。

議題2： 保育所等訪問支援事業について

議事	・保育所等訪問支援事業の今後について、部会としてどう考えるか ・総合教育センターから各学校長にはきちんと説明はしているので、ある程度理解はされていると思われる。 ・学校と訪問事業所との間に入って、きちんとつなぐ役割は、相談支援専門員にあり、そこに、相談支援専門員がやるべきことを怠ることで、不具合が生じていると考える。 ・以上のことを、相談支援部会の運営委員会に持ち込み、相談支援部会の中でどう取り扱うかを協議したい。(事務局を通して)
----	---

議題 3：教育と福祉の連携に関する取り組みについて	
議事	○ 2月の研修会について 「タイトル未定」 日時：令和8年2月12日（木）10:00～12:00 場所：高松市総合教育センター 担当：児童発達支援センターkusuの木、こだま学園 内容：①高松市総合教育センターの講義（講義の途中で、前後左右の参加者で話し合いをする時間を挟みながら）・・・1時間半 ②質疑応答・・・10分程度 ③アンケート等

議題 4：来年度の体制について	
議事	○部会員の増員、選定等について ・現場の課題を拾うためには、児発や放デイのスタッフに参画してもらうことは有効である。ただし、どういう募集の仕方にするか、何か所の事業所にするか、何年の任期にするとか、詳細については、次回検討する。 ・現在、ある事業所から、協議会への参画希望が出ている。次回の第3回部会にオブザーバー参加してもらい、状況を確認した上で、参画を認めるかどうかを検討する。

○次回の予定

第3回部会 R8年 3月 2日(月) 14:30～16:00

市社協 福祉コミュニティーセンター西館 2階 小会議室